

# 林修の特別授業

広告特集「おしえて 林先生!」でおなじみの林修先生が、いま気になるテーマをわかりやすく解説。今回は、知っているようで意外に知らない協同組合の役割を掘り下げます。

【今日のテーマ】

協同組合  
第1回

## Q 協同組合って何？ 株式会社とはどう違うんですか？

上川 あーあ。私たちのクラスって団結力がないなあ……。  
林 珍しく深刻な悩みそうですね。どうしました？  
上川 文化祭で、バンドをやりたいの私だけなんです。せっかくポールの練習をしたのに。  
林 話を聞く限り、上川さんが一人で和を乱している感がありますが、「一人はみんなのために、みんなは一人のために」の精神は、クラス全員が知っていたほうがよいですね。  
上川 何ですか、その標語みたいなのは？  
林 これは世界の協同組合の合言葉です。元をたどれば協同組合

●協同組合と株式会社の違い

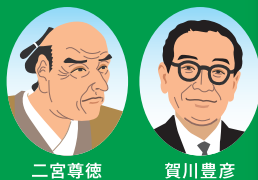
	協同組合	株式会社
目的	組合員の生産と生活の向上	利益の追求
組織している人たち	農業者、漁業者、森林所有者、勤労者、消費者、中小企業の事業者など(組合員)	投資家、法人(株主)
運営する人たち	組合員とその代表者	株主の代わりに運営する経営者
運営方法	1人1票制 基本的に買収できない	1株1票制 買収することができる

は、産業革命のころにヨーロッパで始まった活動で、同じ思いや願いを持つ人たちが助け合って自分たちの暮らしを良くしていこうとするものです。日本でもほぼ同時期に二宮尊徳が「報徳社」という農民扶助のための組織をつくっていたので、日本とヨーロッパで同じように始まったんですね。さらにその後、「共済」という事業を始めたのが賀川豊彦です。

上川 協同組合ってみんなでやる活動なんですね。株式会社と何が違うんですか？

林 株式会社を所有しているのは株主で、株主は自分の株式の価値が上がること期待しています。そのため、株式会社は多くの利益をあげて少しでも株主に配当できるよう努力します。一方で、協同組合を構成するのは組合員で、組合員は様々な事業を利用することで、地域・暮らしの向上を目指しています。また、協同組合への出資額の大小で議決権に差はなく運営するのが特徴です。つまり、協同組合は組合員(ヒト)の意思を大切にしています。

上川 ももとの考え方が、ずいぶん違いますね。協同組合は、人と人との助け合い、という考えがおもとにあるんですね。



二宮尊徳 賀川豊彦

## A 協同組合の目的は、利益の追求ではなく、地域・暮らしの向上です。

協同組合 目的は「地域・暮らしの向上」

暮らしをよりよくしたいなど共通の目的に賛同した人がお金を出し合い「組合員」になる

みんなの出資金を元手にして組合の事業 運営がおこなわれる

組合員は事業を利用するとともに運営に参画する

剰余が出たら組合員に分配されるほか様々な活動に活用 → 組合員の暮らしが向上

組合員は「出資者」「事業の利用者」「運営の参画者」という3つの顔を持つ

株式会社 目的は「利益の追求」

株式会社を所有しているのは株を買った「株主」(外国資本を含む)

会社は株主が払ったお金を元手にして運営する

会社が多額の利益を出すと株値が上がる

利益の一部は株主へ配当として還元さらに高くなった株を売ればその差額が株主の利益に

株主は「株値」を期待。より多くの株を持っている株主ほど議決権を持つ

## Q 協同組合って世界ではどういう位置付けですか？

上川 たとえば日本だと農協(JA)や生協などがありますが、世界にも、協同組合ってあるんですか？

林 世界に協同組合はたくさんあり、組合員数は世界で約10億人といわれています。グローバル化の中でも、人々が力を合わせて集まり、暮らしの向上や地域づくりをする考え方は注目されていて、昨年、「協同組合」の思想と実践がユネスコの無形文化遺産に登録されました(ドイツが申請)。

上川 助け合いの精神は、時代も国も越えて、やっぱり大事な考えですね。

林 そうですね。雇用創出や高齢者支援から、



ICA(国際協同組合同盟) IYC(国際協同組合年) JJC(日本協同組合連絡協議会)

●ユネスコの無形文化遺産(主なもの)



和食

協同組合

山・鉾・屋台行事

## A 無形文化遺産への登録でその役割が見直されています。

都市の活性化、再生可能エネルギーまで、様々な問題に対して、協同組合が創意工夫あふれる解決策を編み出している、ということがユネスコでは評価されたんです。貧富の格差や地域格差が広がっているといわれる今こそ、助け合いの「共助」の機運は世界的に高まっているのかもしれないですね。

上川 そういえば、熊本地震の後にJAの人が物資を届けたり、壊れた牛舎から牛を助け出したりするのをニュースで見ました。

林 それも、「地域を守る」という協同組合の精神に基づいた行動です。

上川 「一人はみんなのために、みんなは



熊本地震における、JAグループによる出荷支援活動

一人のために」の意味がわかりました。私も一人でバンドなんて言っていないで、みんなと一緒にできることを提案してみます。

林 そうですね。では次回の授業は、協同組合が地域の中でどんな活動をしているのか、見に行ってみましょう。

協同組合って、みんなの力やできることを集めて一緒に地域・暮らしを良くしていこうとする活動なんですね。

災害からの復興に地域の協同組合が役立つこともあります。もしものときに地域で助け合えるというのは大切ですね。

✓今日のまとめ

一人はみんなのために、みんなは一人のために。それが協同組合。

予告 次回、協同組合 第2回は7月上旬ごろ掲載の予定です。

東進ハイスクール 講師

林修先生

はやし・おさむ/東京大学法学部卒業。東進のTVコマercialのセリフ「今でしょ!」が2013年新語・流行語大賞に。受験生から絶大な信頼を得る傍ら、多数のTVレギュラーを抱え多忙な日々を送る。

モデル

上川あいりさん

かみかわ・あいり/1999年生まれ。中学3年生の時にスカウトされ、現在は現役高校生モデルとして活動中。

